

らくちん移動機(電動式)取扱説明書

LW06303



使用する前にしっかりと取扱説明書を読み大切に保管してください。

目次

1. 本マニュアルについて.....	1
2. 安全な使用について.....	1
3. 製品概要.....	2
4. 製品の性能特徴.....	3
5. 対象者及び範囲	4
6. 製品の取付説明.....	4
7. 移動機使用方法の説明.....	6
8. 移動機のメンテナンス.....	8
9. メンテナンスのための検査.....	8
10. アフターサービス.....	9
アフターサービスカード.....	10

1. 本マニュアルについて

操作を行う前に本マニュアルをよく読んでください。不適切な移動機の使用は、使用者に危害を加えたり、他人に危害を与える恐れがあります。

- ◎このマニュアルには、移動機の操作、組み立て方法、および想定外の事態への対処方法が記載されています。
- ◎このマニュアルは、当社の移動機製品シリーズに適用されます。
- ◎このマニュアルに下記の記号がある場合は、必ず詳しくお読みください。

警告	不適切な使用は、ケガまたは横転し大ケガに繋がる恐れがあります
注意	不適切な使用により、本製品が損傷または破損する可能性があります
アドバイス	本製品を良好な状態に保つために、本マニュアルに記載されている使用法を遵守してください

- ◎このマニュアルには「保証書と記録」が含まれております。大切に保管してください。
- ◎本製品に詳しくない方が本製品をご利用する場合は、必ず参考にしていただき、詳しくお読みください。
- ◎本マニュアルの取扱説明書に記載されている文字・イラスト等は、品質改良や設計変更等の場合、実際の製品とは若干異なる場合がありますので、弊社が修正する権利を有していることをご了承ください。製品とは異なる場合、実際の製品に準じてください。
- ◎ご不明な点がございましたら、お早めにお買い上げの販売店にご相談または弊社までご連絡ください。
- ◎保証書を確実に記入し、店名、印鑑を確認し、領収書を大切に保管してください。
- ◎ご購入後に「保証書」を当社にご返送してください。

2. 安全な使用について

いかなる製品も誤って使用すると、使用者に危害をもたらす可能性があります。不注意な操作は、使用者の安全や他人の安全にも影響を及ぼす可能性があります。弊社の規範を守って、安全に本製品を使用してください。

2.1 一般的な使用上のご注意

- ◎使用前に、座席が適切な高さに調整され、高さ位置が安全な状態であることをご確認してください。
- ◎使用者が正しい座り方をして、手すりに両手を置いているか確認し、手でつかむ位置を確保してください。
- ◎背もたれのダブルバックルが、しっかりとロックされているかどうかを、移動する前にご確認してください。
- ◎移動機は不安定な地面の屋外や交通道路では使用できません。
- ◎蛇行や急カーブを避け、スムーズに進めてください。
- ◎オプション用品(別売品)の便器バケツは必要な時にのみ使用し、通常の移動時は外してください。

2.2 次のような状況や場所でのご使用を避けてください

- ◎屋外で使用される場合は、悪天候時（雨天、濃霧、強風、降雪など）のご使用。
- ◎万が一濡れてしまった場合は、すぐに水気を拭き取ってください。
- ◎悪路での走行（ぬかるみ、雪道、砂の路面、砂利など丈夫でない路面）。
- ◎柵のない側溝や池などが近くにある小道でのご使用。
- ◎鉄道の脇道を横切ること。

◎5度以上の勾配。

◎介護者がいない場合。

警 告

◎移動機を使用者の前に押し込んで使用する際は、危険を避けるために電動昇降機能をONにしないでください。

◎使用者背面のダブルバックルがロックされていないときは、移動機を動かして使用者を移動させることは絶対にしないでください。

◎移動機は入浴椅子には使用できません。

◎坂の上に停留しないでください。

2.3 付き添いのご注意

◎使用者の両足がフットペダルに安全に置かれ、車輪に服が接触していないことを確認してください。

◎押し込み時に前方に障害物がないことを確認してください。

◎使用しない場合は、ホイールがブレーキをかけた状態であることを確認してください。

2.4 その他のご注意

◆修理と改造

修理や改造が必要な場合は、当社ホットラインまでご連絡ください。不適切で勝手な改造は、事故や故障の原因となる可能性があります。

◆環境保護

地球環境を守るために、壊れた移動機や使用できないバッテリーを勝手に捨てないでください。購入先・代理店に連絡を行い、回収してもらい、新品と交換してください。

◆乾燥を保ってください

浴室や雨天の野外など、湿気の多い場所に移動機を置かないでください。濡れたらすぐに拭いてください。

ご注意

◎当社の確認がない限り、当移動機のスペックや部品を任意で交換することはできません。

◎移動機が静止しているときは、ブレーキがロックされていることを確認してください。

◎異音が発生した場合は、すぐに購入先・代理店にご連絡ください。

3. 製品概要

型 番：BK06303 A/B

最大荷重：120kg

寸法 長さ：800mm

幅：540mm

高さ：930-1175mm

座高：470-730mm

座席の幅：445mm

正味重量：24kg

電圧：24V 5AH

パワー：昇降システム 160W

材質説明：

1. 移動機本体はGB/T 6892-2006規格の6061ブランドの合金構造のアルミニウム材料で作られています。

2. 座板支持部はGB/T 6892-2006規格の6061ブランドの合金構造のアルミニウム材料で作られ、クッションと背もたれ部分はポリウレタンフォーム材質です。

3. ペダル部分は高強度鋼材で頑丈かつ耐久性があり、耐荷重性が高い。

4. プッシュ型グリップ部分はエンジニアリング・プラスチック製(耐火性の高いプラスチック)。
5. 患者の手すり部分は環境に優しいゴム製。
6. ホイール部分はTPE素材で、クッション性と耐摩耗性に優れています。

移動機各部品の説明



*ソフトクッション、便器フレーム、便器バケツは後から取り付けが可能なオプション用品(別売品)となります。

4. 製品の性能特徴

- 1) 本機は体の不自由な人の移動のサポートを行う製品です。ベッドから座席、ソファ、車椅子、便器などの間の相互の移動を利用者と介護者が負担なくスムーズに行えます。
- 2) 移動機の前・後ろどちらからも乗り降りができます。
両外側は開閉設計で、乗降/移動の省力化、介護者の腰部損傷を防止します。
- 3) 最大耐荷重量 120kg。多様な体型の人にご利用いただけます。
- 4) 座席高さの調整が可能で、様々な高さの家具/施設設備に対応できます。
昇降システムは電動式で、コードレスリモコンを操作し、470~730mmの高さで自在に昇降が可能です。
- 5) ホイールは、医療用の静音輪で、安全保障性が高い。
- 6) 移動機本体は防水設計でトイレ・浴室などへの移動も可能です。(ただし濡れた場合はすぐに拭いてください)
*充電器は非防水
- 7) オプション用品(別売品)の専用シートクッションは、座り心地がよく、快適に使用できます。
- 8) 利用者の前面にストッパー用の手すり、背面には二重の安全バックルがついており、より安全に移動できます。

5. 対象者及び範囲

対象者は移動が困難な障害者、病人及び高齢者。家庭や医療機関、老人ホームなど幅広く活用できます。

6. 製品の取付説明書

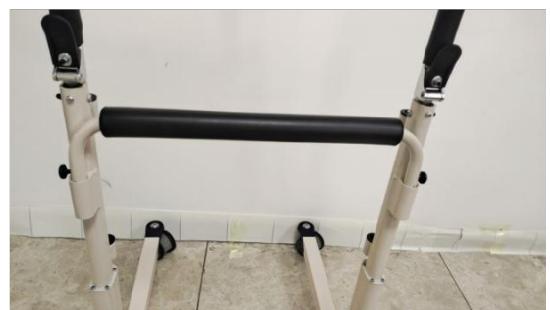
1) フレームの足軸を組み立てます。フレーム足軸の底管ピンを引き抜いて、足軸を外に回転させて昇降主軸と垂直になるようにします。足軸のピン穴が回転後に本体ベース穴と一致するようにし、ピンを貫通させて、固定リングを回転させると固定することができます。下図のようになります



2) 押し進み取っ手を昇降主軸の最上部に取り付けて、取っ手を上に押し上げ固定します。下図のようになります



3) 安全ストッパー(手すり)を取り付けます。安全ストッパーの両端口を昇降主軸真ん中の固定管内に入れ、固定管の小穴に合わせて、黒いボタンを押しながら下に押し下げ取り付けます。凸部分が穴にはまり下図のようになります。



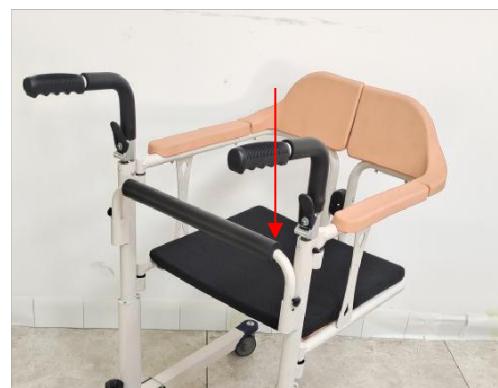
4) 左右の開閉シートを取り付けます。開閉シートの固定ピンを昇降主軸固定穴(2箇所)の位置に合わせて差し込んでください (シート背もたれは内側になるように)。次頁図のようになります



5) オプション用品(別売品)の便器バケツを取り付ける場合は、左右のフレームを開いて、フレームをフレーム設置穴に差し込みます。その後、便器バケツを上から入れて、便器バケツの上辺の口がフレームのストップバーに引っ掛かるようにします。下図のようになります。

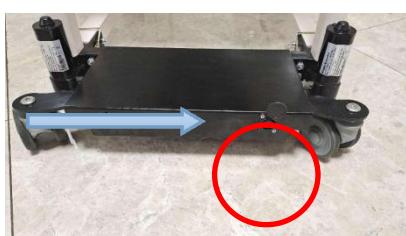


6) オプション用品(別売品)のソフトクッションが必要な場合、左右の開閉クッションのセルフロック式安全バックルとソケット式安全バックルを同時にロックした状態で、開閉シートの上にソフトクッションを置いてください。下図のようになります。



7) 充電器とバッテリー

移動機に電気を供給するために、フットペダルの内部にバッテリーが装着されています。充電器のコネクタを、制御ボックスの下側のインターフェース(図のように)に接続できます。端子ジャック(差込口)に充電プラグを接続することで充電が可能です。



次の手順に従って、充電を完了します。

手順 1：端子ジャックを調べて、ジャック内に異変がないことを確認します。

手順 2：移動機電源コントローラの電源がオフになっていることを確認します。

手順 3：充電用の出力プラグをフットペダルの下にある端子ジャックに差し込みます。

手順 4：充電器の緑のライトが点灯している場合は、バッテリーの充電が完了したことを示しています。

手順 5：充電器の出力プラグを端子ジャックから抜きます。

充電器の電源を入れた後、バッテリーに接続すると最大 12 時間充電が可能で、充電後バッテリーは完全に電力が満たされた状態になります。充電器の電源を切った後は、バッテリーに接続されているコードを忘れずに抜いてください。そうすれば、電力が失われることはありません。移動機を使用しない場合は、バッテリー寿命が短くなるのを防ぐため、1 ヶ月に 1 回は充電するようにしてください。

ご注意

1. 充電が完了するまでの間は、プラグを絶対に抜いてはいけません。バッテリーがフルになっていない状態で繰り返し使用すると、バッテリーの寿命が短くなります。そのため充電時はできるだけバッテリーを満タンにしてください。
2. 充電が完了すると、充電ランプは「緑信号」になります。充電が完了する前に充電を停止しないでください。
3. 充電完了後、電源をオフにしてプラグを抜いてください。もしコードを抜いていない場合は、バッテリーがゆっくり放電して充電が減ってしまいます。最長充電時間 12 時間を超えて充電しないでください、過充電の危険があります。
4. 長期間使用しない場合は、毎月 1 回は充電してバッテリーが満タンになるようにしてください。
5. 充電時間は外気温と関係があり、冬は充電時間が長くなります。

ご注意

充電中に危険が発生しないように、次の規則を守ってください

当社の標準充電器を使用してください。非標準充電器は予期しない危険を招く恐れがあります。無断で充電器の配線を変更することを厳禁します。用法を守らずに発生した製品や人的事故の問題は、会社が責任を負いかねます。

充電場所では換気をよくし、日光や湿気にさらされないようにしてください。

充電中は、防水布や物品で覆わないでください。

マイナス 10 度以下または 50 度以上の環境下で充電してはいけません。この場合、充電器は良好な機能を発揮できず、バッテリーが破損する危険があります。

充電器を充電する際にファンの音が聞こえますが、安心してお使いください。この機能は熱を逃がすためのものです。

本充電器には、防水機能はありません。

油、フットレスト、座席などの燃えやすいものの上に充電器を置かないでください。

警 告

充電中は、バッテリーが発火したり爆発したりする恐れがあるので、火気から離してください。

充電時に水素ガスが発生しますので、充電中のタバコや火気の使用は厳禁で、換気の良い所で充電してください。

手やコンセントが湿っている場合は、電気ショックの原因となるため、充電コンセントを取り付けたり取り外したりしないでください。

7. 移動機の取扱説明

ご注意

- 1) バッテリー表示が赤色の場合は速やかに充電してください。充電後は連続 3 時間程度の使用が可能です。満充電後は充電器が電力を保持します。製品は湿気のある状態では使用しないでください。ショートが発生する場合があります。
- 2) 使用する前に、安全な使用を確保するために、各パーツが完全に固定されていてしっかりとしていることを確認してください。
- 3) 移動機に乗ったり、移動機から起き上がったりする際には、転倒防止のために、ブレーキが掛かっていない状態でフットペダルの上には立たず、必ず床や地面に足を踏み入れてください。
- 4) 使用する前に、移動機に乗り換える側と移動機座席の両側が同じ高さに保たれていることを確認してください。
- 5) 付属品の便器フレームと便器バケツを取り付けたまま、座席の開閉をしないでください。
- 6) 利用者が移動機に乗ったり離れたりするときは、ホイールがロック状態にあることを確認してください。
- 7) 移動機の利用者が乗り降りする時、ホイールをロックした状態にする必要があります。

1) 移動機を適切な高さに調整します。



使用者を直立させて座らせ、移動機に向かって、移動機の座席(開閉シート)を外側に開いて使用者の前方に押し込みます。左右のシートを展開して使用者に合わせ、適切な位置まで前進させ、後輪ブレーキをロックします。

警告:

- ① 転倒を防ぐために、使用者の着座の高さに注意してください。必要に応じて、乗降しやすいように前もって移動機の座席の高さを調整できます。
- ② 移動機を前に押し出す時は、使用者の足の位置に注意してください。必要に応じて、使用者の両足を持ち上げて、移動機のペダルの上に置くようにしてください。



2) 使用者が左/右に軽く体を傾けて、お尻を上げて、同時に対応する側の開閉シートを動かして、使用者のお尻を順番に開閉シートの左右両側の座席に座らせます（降ろす際はぎらします）。使用者のお尻が完全に座席に座った後、使用者の背面の二つの安全バックルがロックされているかどうかを順番に確認してください。セルフロック式バックルがロックされた状態であることを確認した後に、更にソケット式安全バックルをロックし、両方のバックルがロックされた状態であることを再度確認します。



3) 使用者が完全に着座してダブルバックルがロックされたことを確認し、後輪ブレーキを解除した後、移動機をゆっくり移動させます。

警告: 移動機の座席の高さに注意し、必要に応じて、利用しやすいように座席の高さを調整します。移動する時は、安全を確保するために電動昇降の高さを最低まで下げるなどを勧めます。



4) 利用者が目的の位置まで移動した後は、利用者のお尻の下（降りる場所）が安定していて安全であるかどうかを確認します。その後、背中のダブルバックルのロックを解除し、移動機両側の開閉シートを開くことで、利用者は目的の位置にスムーズに移動できます。

。 **警告**：移動機シートの高さ、ロック状態、車輪のブレーキ状況には十分に注意して、上記の手順を参考にして、安全に使用してください。



まず上のアンロックボタンを押します。
下のアンロックボタンを押すと、次のように開くことができます。



8. 移動機のメンテナンス

移動機を清潔にし、ホイールとバッテリーのメンテナンスを行ってください。

◆移動機を清潔にします

移動機の手入れの際には、表面はワックス磨き剤を使用するか、清潔な布で拭いてください。

◆ホイール

ホイール表面の摩耗状況を定期的に確認し、サイプ（細かい溝）の深さが1mmになったらホイールを交換してください。

◆バッテリー

使用の際には、バッテリーが常に充電されていることを確認してください。バッテリーの寿命を減らさないためにも、バッテリーの電気が完全になくなつてから充電することはお勧めしません。

9. メンテナンスのための検査

以下は移動機の検査シートです。以下に提案した頻度で移動機を定期的に検査してください。安全に使用するためにも、検査を怠らないようにしてください。使用者に更に注意していただくために、使用時に毎回検査する箇所をA区に列記します。

		毎回下記それぞれの項目が適切な状態にあるかをチェックしてください				
A 区		1. 背もたれとクッション	2. 押し込み取っ手	3. 昇降装置	4. フットペダル	5. 安全バックル

B 区	部品の緩みや摩損がないか、毎月下記の各項目をチェックしてください。 【ネジの緩みがあるかどうか】 【ブレーキが効くかどうか】 【前後ホイール部品とホイール表面の深さ】 【充電器およびコントローラコネクタ】
C 区	使用者の安全のために、6ヶ月ごとに必ず移動機の全面的かつ徹底的な修理点検を行ってください。

10. アフターサービス

■保守内容

この移動機は私達がお客様のために入念に開発・制作した商品です。万が一、材料や製造上の不都合があれば、本保証書に表示された期間と条件に従って、無料で修理し、商品のメンテナンスを行います。

■保守に適しない事項

- ◎機能面に影響のない、使用者の感覚による現象と認められた場合。
- ◎使用による摩耗や経時変化による劣化の場合（塗装面、メッキ面、樹脂等の自然な褪色劣化等）。
- 次の問題が原因で発生した場合、保守に該当しません**
- ◎当社が指定した定期点検を実施していない。
- ◎不適当な取り扱いや間違った手入れ。
- ◎取扱説明書等に示されている操作方法と異なる操作方法及び過負荷での使用（定員超過、積載量等）。
- ◎当社の許可なく、無断で改造した。
- ◎すす、薬品、グアノ、酸性雨、飛び石、金属粉などの外的要因。
- ◎台風、水害、火災、地震などの天災事故。

■下記の費用を負担しません

- ◎消耗品及び油脂類等の交換、補充にかかった費用（ホイール、各種プラスチック製品、布地製品、潤滑油、その他これに該当するもの）。
- ◎点検、調整、給油、清掃作業などにかかった費用。
- ◎当社が指定する定期点検の費用。
- ◎当社の許可なく、無断で改造した場合。
- ◎当社特約修理センターまたはアフターサービス拠点以外で発生する修理費用。

■お客様は、以下の事項を遵守しなければならない

- 以下は、修理を受けるためにお客様が遵守しなければならない義務です
- ◎取扱説明書に示されている取扱方法及び仕様に従い、正確に取り扱うこと。
- ◎日常的な点検を実施すること。
- ◎当社が指定した検査整理を実施すること。

■保守の取扱

保守が必要な場合は、移動機と保証カードを購入先・代理店に持ち込み、保守を申請してください。保証カードがない場合は、保守を受け付けてできません。

■保守と有効性

- ◎本保証書は、ご購入の日から捺印の届出が行われて初めて有効になります。（保証書の作成）
- ◎本製品は、通常動作の場合に1年間保証されます。
- ◎消耗品（例：バッテリー、シートバッククッション、ホイール、ペダル、アームレストパッドなど）は保証の対象外です。

ご注意

本保証書の期間内は上記の条件に該当すれば無料で修理できます。期限切れ後の不具合、修理は有料となります。料金は弊社カスタマーサービス部又は代理店に連絡してください。

アフターサービスカード

販売店 :	製品シリアル番号:	
カード所有者 :	電話番号 :	型番 :
住所 :		出荷期日 :
身長 :	体重 :	出荷番号 :
品質保守 : ご購入された製品は以下の修理サービスを受けることができます。 1. 電動式モーター、コードレスリモコン、プッシュロッド(押し進み取っ手)、 フレーム、全て保証期間 1 年【保証期間内であれば、条件に該当した場合に無償で 修理します。】 2. 商品のライフサイクル内に修理サービスを提供します。費用は状況に応じて別途 計算します。		
サービス 記録	期日	内容

- 注 : 1. 連絡先を変更した場合は、その都度当社にご連絡をお願いします。
 2. 交換した部品は当社が回収します。
 3. バッテリー、ホイール、手すりなどの損傷しやすいものは保証の対象外になります。
 4. お問い合わせ電話番号 073-479-1321
 5. アフターサービスの受付時間 : 月～土曜日 : 午前 8:00 ～ 午後 17:00

パッキングリスト

移動機番号 :	1 台
充電器	1 コ
説明書/アフターサービスカード	1 セット
開閉式座席	1 対
※ 便器フレーム(別売品)	1 コ
※ 便器バケツ(別売品)	1 セット
※ ソフトシートクッション(別売品)	1 つ
工具セット(六角レンチ/プラスドライバ/ ネジ)	1 セット(タイプBのみ)
安全ストッパー/パイプ	1 コ